

海外留学春 EX-R(1S) 募集要項

(2019年4月締切分)

～2019年秋出発プログラム～

早稲田大学 留学センター

2019年2月4日確定版

◆目次◆

	ページ
1. 対象プログラム概要	p. 2
2. 出願資格	p. 2
3. 選考スケジュール	p. 5
4. 出願方法	p. 5
5. 選考について	p. 10
6. 留学期間について	p. 11
7. 費用について	p. 11
8. 海外留学奨学金について	p. 12
9. 査証（ビザ）取得および航空券の購入について	p. 13
10. 留学中の単位について	p. 13
11. 危機管理について	p. 14
12. 出願準備 チェックリスト	p. 15

◆出願に際しての注意点◆

- ❑ この冊子に書かれていることを熟読し、プログラムリストの内容をよく確認、理解した上で出願してください。
- ❑ プログラム候補者となった後は、原則として辞退することはできません。 正当な理由なく辞退した場合、それ以降の留学センター海外留学プログラム（短期プログラムを除く）への応募資格が失われます。
- ❑ プログラム候補者となった後においても、次のような場合は渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。
 - 学業不振や、必須となっている準備講座の参加姿勢が悪い場合
 - 書類提出の締め切りを守らない、必要な手続きを行わない場合
 - オリエンテーションへの出席状況が著しく悪い場合
 - 留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合
- ❑ 各学部・研究科で独自に行われている箇所間協定プログラムへの出願については、直接所属学部・研究科の事務所に確認してください。
- ❑ 対象となる学生は以下のとおりです。
海外留学秋募集（2018年10月締切分）に出願しなかった学生
海外留学秋募集（2018年10月締切分）に出願したが、留学先が決まらなかった学生
※追加募集含む。

1. 対象プログラム概要

(1) プログラム名称

EX-R(1S)プログラム

大学間交換協定に基づき留学する制度です。本プログラムの留学期間は1学期間です。最初から比較的高い語学力が要求され、現地の学生と共に通常科目を履修するプログラムです。学費は原則として本学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

(2) 提供プログラム

2019年4月締切で募集されるプログラムは以下です。

プログラム コード	留学先大学名	国名	言語	募集人数
1	Chonbuk National University	韓国	韓国語	4
2	Sookmyung Women's University	韓国	英語	2
3			韓国語	
4	University of Manchester, The Faculty of Humanities	イギリス	英語	2
5	University of East Anglia	イギリス	英語	4
6	University of Kent	イギリス	英語	2
7	University of Warwick	イギリス	英語	4
8	University of Lille	フランス	英語	2
9			仏語	
10	EMLYON Business School	フランス	英語	4
11	Trier University	ドイツ	英語	4
12			独語	
13	Venice International University	イタリア	英語	6

※各プログラム要件については必ずプログラムリスト（2019年4月締切分）をご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>

出願に際しては、これらのプログラムの中から第一志望、第二志望、第三志望を選択することになります。

2. 出願資格

※下記の（１）～（３）を満たさない場合は、候補者として選出されません。

(1) 出願資格

留学センターの海外留学プログラムへの出願資格は、プログラム出願時および留学期間中を通して、本学の学生（正規課程）として在籍し、学業成績・人物ともに優秀な者であること。加えて、出願しているプログラムの出願要件を満たしている（大学院生、学部生、学年、国籍などが限定されているものがあります）ことが条件となります。

【注意点】

- 出願するにあたり事前に所属学部・研究科に出願の可否について確認してください。
- 出願先によっては、出発時に早稲田大学で4セメスター（4学期間）履修していること等、別途規定が設けられている場合もあります。プログラムリストに記載された出願要件をよく確認のうえ、出願してください。

- 出願先によっては、二重国籍を保有する学生を受け入れない大学もあります。該当する可能性のある方は、必ず保証人に二重国籍の有無を確認してください。そのうえでプログラムリストでの国籍条件をよく確認し、出願してください。
万が一、二重国籍を保有しているにも関わらず、留学センターに届け出ずに受入れ不可のプログラムに出願し、候補者として選出された場合でも、ビザの手続きをする際に二重国籍であることが判明します。その場合、ビザが発給されず留学できないばかりでなく、それ以降の留学センタープログラムへの出願資格が失われます。
- 転部した学生は新しい学籍番号を必ず留学センターに報告してください。
- 人間科学部 e スクール生（通信教育課程受講者）はカリキュラムの関係上、出願資格を有しません。
- 以下学部・研究科では 2019 年 4 月入学者は出願資格を有しません。
文学部/文化構想学部/会計研究科
- 以下学部では 2019 年 4 月入学者はあらかじめクラス担任へ出願について問題がないか相談してください。
基幹理工学部/創造理工学部/先進理工学部

◆国際教養学部の学生の場合◆

- 国際教養学部の学生は、以下の例外を除き、出発時に 3 セメスター（3 学期間）以上を早稲田大学で履修していることが必要です。
<例外>
・ 4 月入学の学生で在籍 1 学期目に交換留学プログラムに出願する場合
- 国際教養学部の学生が留学を終了した直後の学期末にそのまま卒業することは原則としてできません。
- 1 セメスター（1 学期間）のプログラムは、国際教養学部（SP1 学生）において1 年間の海外必修留学の条件を満たしません。
- 1 セメスター（1 学期間）の留学を 2 プログラム以上完了し、留学期間が合計 1 年以上の場合も国際教養学部（SP1 学生）における1 年間の海外必修留学の条件を満たしませんので、ご注意ください。例外として、CAMPUS Asia 副専攻プログラムについては、1 セメスター（1 学期間）の留学を連続して 2 セメスター以上完了し、なおかつ副専攻プログラムを修了した場合には、1 年間の海外必修留学の条件を満たすことが可能です。

(2) 語学能力

① 英語プログラム

原則、留学先大学が定める語学能力の証明が必要になります。英語プログラムの場合、出願先の要求スコア（規定がある場合はセクションスコアを含む）を超えた TOEFL のオリジナルスコアカード (Examinee Score Report) や IELTS の Test Report Form を提出できることが出願条件です。

【注意点】

- 複数のプログラムに出願する場合、プログラム毎に定められた語学要件を満たした語学能力証明書を提出する必要があります。
(例) A 大学は TOEFL iBT60、B 大学は IELTS5.0 を要件として定めている場合、A 大学と B 大学を併願する場合は TOEFL iBT60 以上と IELTS5.0 以上の 2 つのスコアを提出する必要があります。
- 同じプログラムであっても、留学先大学で所属する学部によって、さらに要件が細かく指定されているものもあります。プログラムリストに掲載している要件（スコア）は、そのプログラムに出願できる最低基準のものです。留学先大学の特定の学部や特定のプログラムへの参加を検討している場合、プログラムオーバービューや留学先大学の WEB ページに載っている個々の要件を必ず確認してください。
- IELTS は 2 つのモジュール（タイプ）のテストがありますが、留学のための出願には アカデミック・モジュール の受験が必要ですので申し込みの際注意してください。

② 非英語プログラム

留学先大学が定める各種語学能力要求レベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本を提出できることが出願条件になります。

- 該当する公的試験の証明書の提出が必須です。所持していない・指定されたレベル・スコアに達していない場合は、該当プログラムの選考の対象外となりますので、ご注意ください。
- 有効期限外のスコアの提出は無効と見なします。

③ 留学先から求められる語学能力・語学プログラム

学内選考の際に留学先から求められる語学要件を満たしていても、留学先の大学で語学コースへの参加を求められることがあります。また、非英語圏に留学する場合にも、語学力が十分でないと、留学先の大学の判断により、語学コースへの参加を求められることがあります。語学コースや特別なコースに参加する場合、早稲田大学学費等の支払いに加えて、現地で別途追加費用の支払いが必要な場合があります。

(3) 必要とされる GPA

プログラムによっては GPA が要求されます。MyWaseda より「成績照会」内の各科目の成績を各自確認し、計算してください。学内選考時、GPA が留学先大学の要求を満たしていない場合は選考対象外となります。

学内選考で使用する GPA の計算式は以下の通りです。この計算式は留学センターが海外留学学内選考用に独自に定めたものです。学部・研究科での算出方法と異なります。

$$\{ (4.0 \times A^* \text{取得単位数}) + (3.5 \times A \text{ 取得単位数}) + (3.0 \times B \text{ 取得単位数}) + (2.0 \times C \text{ 取得単位数}) + (0 \times F, G, H \text{ 等単位数}) \}$$

総履修単位数 (卒業算入科目として登録した単位数の合計)

※総履修単位数とは取得単位数と F、G 等となった科目の単位数を合算したものをいう。

成績評価と成績表記の関係は以下の表を参照してください。

評価 (素点)	学内選考で使用する成績表記
100～94	A ⁺ (4.0)
93～90	
89～87	A (3.5)
86～83	
82～80	
79～75	B (3.0)
74～70	
69～60	C (2.0)
59～50	F ^{**}
49～0	G ^{**}

【注意点】

- F と G の範囲および H は各学部、研究科で異なります。
- 小数点第 3 位切り捨てで計算をしてください。(例) 2.996⇒2.99 (3.0 にはならない)
- P と N は GPA 計算には含めません。
- 学部の 1 年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPA が算出できない場合は、GPA 要件のあるプログラムへは出願できません。GPA 要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は高校の英文成績証明書を提出してください。

3. 選考スケジュール

2019 年 2 月 4 日更新

日程	時間	内容・会場
3月19日（火） 正午～ 4月5日（金） ～17:00	左記時間に 注意	WEB出願登録 ・ MyWaseda 申請フォームにて。リンクは後日公開。 ・ 最終日はアクセスが集中し、締め切り時間内に受け付けができず、出願ができないことがあります。前日までに希望校を検討して、余裕をもって登録するようにしてください。 ・ 終了時間に注意 締切後の登録はいかなる理由があろうと受け付けません。
4月3日（水）～ 4月5日（金）	提出受付： 10:00 ～17:00	出願必要書類提出 会場 22号館1階 Waseda Global Gate ・ 期限に注意 4月5日17時を過ぎての提出はいかなる理由があろうと受け付けませんので、余裕をもって早めに提出するようにしてください。 ・ 西早稲田・所沢キャンパスの学生は同じ期間中に所属の事務所でも提出を受け付けます。
4月8日（月）～ 4月12日（金）		学部・研究科留学適性判断 ・ 面接等、所属事務所により連絡があります。 ※ 内容は各所属学部によって異なります。 ※ 面接を実施しない場合、連絡はありません。
4月17日（水）	13:00以降～	学内選考結果発表 ・ MyWaseda「お知らせ（個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ）」にて
4月24日（水）	後日連絡	留学プログラム候補者決定直後オリエンテーション (22号館1階 Waseda Global Gateにて開催) ・ 必ず出席してください。 ・ 当日は出欠を確認します。 ※スケジュールは変更となる場合もあります。

4. 出願方法

(1) WEB 出願登録

EX-R(1S)募集に出願するには、まず WEB 出願登録を行っていただきます。

WEB 出願期間： 2019 年 3 月 19 日（火）正午～4 月 5 日（金）17:00

登録先 URL：

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=229179149>

※以下 CIE の WEB 上からアクセスしてください。

※出願期間以外はアクセスしても表示されません。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/18272>

【注意点】

- WEB 出願が完了した学生を対象に行う出願必要書類提出（2019 年 4 月 3 日（水）～4 月 5 日（金）10:00～17:00）をもって、今回の海外留学 EX-R(1S)募集への正式な出願となります。WEB 出願登録だけでは正式な出願者とは見なしません。
- WEB 出願登録の締切は 2019 年 4 月 5 日（金）17:00 までです。それ以降のデータ送信は無効となります。また、最終日の 4 月 5 日（金）はアクセスが集中し、登録エラーが多く発生する可能性がありますので、**余裕を持って登録**してください。

- 入力した内容を変更したい場合は、入力内容を変更した後に「保存」ボタンをクリックしてください。一番新しく入力したものがデータとして登録されます。WEB 出願期間中は何度でも変更が可能です。入力期間経過後の変更はできませんので注意してください。また、必須回答項目につきましては、全項目を回答したうえで登録を行ってください。
- 入力に時間を要する場合は入力データの消失を防ぐため、15 分に 1 回を目安にデータ更新（「保存」）をするようにしてください。
- 申請内容確認のメールが登録後すぐに送信されます（5 分以内）。メールが届かなかった場合は登録エラーですので、再度登録を行ってください。入力した項目は申請フォーム上で確認ができます。必ず内容に間違いがないか確認し、申請内容を印刷して出願手続き完了時まで大切に保管しておいてください。申請期間を過ぎると確認ができなくなりますので、必ず印刷、保管してください。
- 入力内容・入力確認に関するお問い合わせについては応じられませんので 募集要項等をよく読み、自分で判断した上で入力してください。
- システム上の問題等のお問い合わせについては、MyWaseda のグローバルメニュー「IT サービス」の「ヘルプデスク」、「問い合わせ/Support」というリンクから行なってください。ただし、緊急の場合や問い合わせ後数日経過しても不具合が修正されない場合などは、留学センターまでご連絡ください。
- WEB 出願に入力された情報はプログラム運営上、留学センターおよび所属事務所が出願学生やその保証人と連絡をとる必要がある場合にのみ利用され、その他の目的には利用されません。

具体的な入力が必要な以下の①～⑤の項目を事前に準備しておく、スムーズに出願登録手続きを行えます。

① 個人情報

- ローマ字（半角大文字）（原則：パスポートと同じ表記、ない場合は通称表記）による氏名、国籍、電話番号、携帯電話、メールアドレス、緊急連絡先氏名と電話番号。
- 留学先の大学によっては、日本国籍以外の国籍を所有する学生の留学を認めていない場合があります。二重国籍をお持ちの方は、必ず質問項目に記入してください。

② 志望プログラム

- 条件を満たしたプログラムを、最大で第 3 志望まで選択することができます。あらかじめ志望プログラムを確定したうえで検索画面から選択してください。
- 今期の募集対象校の最新情報は、海外留学プログラムリスト（2019 年 4 月締切分）
<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>
 にて確認してください。
- 一つの大学に複数のプログラムがある場合、それぞれプログラムコードが異なります。プログラムの選択をする際には、大学名のみではなく、プログラム内容を含め、コード番号の選択に間違いのないように注意してください。
- 候補者として選ばれた後は辞退が認められません。出願する際には、十分に注意して手続きを行ってください。

③ 【英語】語学能力に関する設問

- 出願書類（P. 8-9）の「③公的試験証明書（TOEFL iBT（Examinee Score Report）/ITP・IELTS（Test Report Form）など）」を熟読のうえ、出願するプログラムの要件に該当する公的試験の証明書を準備してください。
- ここに入力されたスコアと同一の公的証明書を出願書類提出時に提出してください。
- WEB 出願で入力された公的試験証明書の提出が確認できなかった場合は、入力されたスコア・証明書は無効となりますのでご注意ください。
- プログラムオーバービューや現地大学の語学能力証明として認められていない公的試験証明は、入力されたとしても選考に関与しませんので、提出しないようにしてください。

④ 【非英語】語学能力に関する設問

- 今回募集対象となる言語種別を選択してください（複数選択も可）。
- 語学学習状況・学習計画報告に語学学習歴（学習年数〇年、学習機関〇〇、週〇時間〇コマ、のべ学習時間〇時間）と、現在および今後の学習計画、その他言語学習や能力に関しての特記事項があれば記入してください。
- 該当言語で行われる授業やプログラムについていけるレベルを有する客観的な証明として、「各種語学能力試験等公的試験のスコアやレベル（DaF、DELFI、TOPIK など）」を提出してください。

⑤ 学習・研究計画書

- 制限字数以内で記入してください。和文と英文のいずれでもかまいません。
- 学習・研究計画書は留学先大学決定後に必要に応じて先方に直接送付されることがあります。

◆問題◆

次の問題に対して、自分自身でよく考え、自らの言葉で記述しなさい。和文・英文ともに、細かな文法的なミス等は、評価の対象とはしないので、必ず自分自身で書き上げること。

※各志望大学の志望理由を、一貫性をもって説明できる場合には、必ずしも大学ごとの志望理由を記載する必要はない。しかし、複数言語にまたがる大学・プログラムを選択している場合には、それぞれについての志望理由が明確となるように記述すること。

問 1 :

興味のある学術分野と絡めて、あなたが留学を目指す目的を説明しなさい。（800 字以上～1200 字以内）

※英文の場合は 400～600 words 程度

問 2 :

選択した大学の志望理由を書きなさい。（400 字以上～800 字以内）

※英文の場合は 200～400 words 程度

⑥ 【共通】出願にあたっての同意

以下の 6 点について同意が必要となります。

- ・ WEB 出願時の入力内容、出願必要書類に虚偽の記載はなく、虚偽の記載があった場合には何かしらのペナルティが課されること。
- ・ WEB 出願および出願必要書類については印刷、コピーをし、自身の控えを取っていること。
- ・ WEB 出願締切後の志望プログラム、志望順位の変更はできないこと。
- ・ 海外留学プログラムの候補者として選抜された後は辞退しないこと。
- ・ 海外留学プログラム候補者として選抜された後は、留学先予定大学の変更を申し出ないこと。
- ・ やむを得ない事情で、辞退を申し出る場合、辞退の手続きおよび可否の判断に関しては留学センターの指示に従うこと。

(2) 出願必要書類提出

海外留学 EX-R(1S)募集の出願は、WEB 出願登録を行い、出願必要書類の提出をもって完了し、正式な出願者として選考されます。必要書類は提出場所である 22 号館 1 階 Waseda Global Gate に設置してある所定の封筒に入れ、必要事項を記入し、封をした状態で提出用 BOX に投函してください。

必要書類は以下 URL からダウンロードして使用ください。

書類ダウンロード: <https://www.waseda.jp/inst/cie/news/18272>

書類提出期間: 2019 年 4 月 3 日 (水) ～4 月 5 日 (金)

※ 開室時間中のみの受付となります (10:00～17:00)。

※ 相談対応は 12:00～17:00 のみの受付となります。

提出場所: 早稲田キャンパス 22 号館 1 階 Waseda Global Gate

- 西早稲田、所沢キャンパスの学生は所属事務所にて同じ期間中であれば提出可能です。
- 4月5日（金）17:00 を過ぎての提出はいかなる理由があろうと受け付けませんので、日程に余裕をもって提出するようにしてください。
- 志望するプログラムへの出願に際し必要となる書類を以下①～⑤の順に揃えて提出してください。提出書類の紙サイズは、可能な限り **A4 サイズ** でご用意ください。なお、一旦提出された書類の返却は行いません。
- また、語学スコア、成績証明書については留学先大学に出願時に使用しますので提出前に、自分用の控えとしてコピーを忘れずに取って保管してください。

全員提出

① 海外留学プログラム誓約書 2 部（原本 1 部とコピー 1 部）

- 必ず留学センターWEB ページからダウンロードした最新版の誓約書を使用してください。
<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/18272>
- 必要事項を記入して提出してください。保証人の方の署名捺印も必要です。日付も忘れずに記入してください。鉛筆や消えるペンでの署名は、無効となりますのでご注意ください。
- 学生本人、保証人の方両方の署名捺印が完了した後にコピーを取り、原本とともに提出してください。
- 外国籍の方で印鑑がない場合は、記名に加え署名が必要です（保証人欄含む）。
- WEB 出願時に申請するプログラムすべてにおいて、事前に保証人の了解を得ていることが必要です。
- 全員提出必須です。（秋募集に出願された方も新たに提出が必要です）

② 英文成績証明書（原本 1 部）

以下の表に従い、必要な成績証明書（すべて英文）を提出してください。

学部生	学部の証明書 または 高校の証明書
修士課程	学士課程の証明書 および 修士課程の証明書
博士課程	学士課程の証明書 および 修士課程の証明書 および 博士課程の証明書

- 修士 1 年生で修士課程の成績が提出できない場合は、学部の成績を対象とします。
- 博士 1 年生の場合も、博士課程での成績が提出できない場合は、学士～修士までの成績が対象になります。
- 秋募集にて提出された方、および国際教養学部の方は提出の必要はありません。 国際教養学部の学生は事務所経由で留学センターに提出されます。
- 学部 4 年生で、早稲田大学の大学院に進学が決まっている学生は、大学院合格通知書も提出してください。
- 学部の 1 年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPA が算出できない場合は、GPA 要件のあるプログラムへは出願できません。GPA 要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は高校の英文成績証明書を提出してください。
- 英文成績証明書は自動証明書発行機から入手することができます。
<https://www.waseda.jp/navi/services/opentime-certificates.html>

英語プログラム出願者

③ 公的試験証明書（原本 1 部）

TOEFL iBT (Examinee Score Report)、ITP/IELTS (Test Report Form) など

- 出願先大学が定める要求スコアを超えた TOEFL のオリジナルスコアカード (Examinee Score Report) や IELTS の Test Report Form を提出してください。プログラムによっては、Section Score (Reading, Listening, Speaking, Writing) 別の要求スコアが設けられている場合もあります。

- 出願の際、TOEFL/IELTS のスコアは 2017 年 4 月 18 日以降に受験したものを提出してください。 TOEFL/IELTS の有効期限は 2 年間であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。 その際、再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない場合もあります。その場合、別の大学への出願はできません。
- TOEFL-iBT および IELTS については、WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。スコアや名前が切れないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを必ず提出してください。最終的にオリジナルスコアカード/Test Report Form の提出がない場合は、出願そのものが無効となります。
- TOEFL の Examinee Score Report は、オンラインでのテスト申込時に My Home Page のスコア通知設定 (Score Reporting Preference) ページで「オンライン上でのスコア確認及び郵送での通知」を選択しないと発行・送付されません。
- IELTS の Test Report Form は、受験日から 13 日目に発行され、受験者に郵送されます。その後 30 日間、無料で提出機関への郵送を設定できますが、出願先の大学や留学センターへの送付はせず、他の書類と合わせて提出してください。
- IELTS は 2 つのモジュール (タイプ) のテストがありますが、留学のための出願には アカデミック・モジュールの受験が必要です。申し込みの際注意してください。
- スコアカードは原則として返却しません。
- WEB 出願の際に入力した公的試験の証明書の提出が無い場合は、入力したスコアが無効となります。
- WEB 出願時に入力したスコアと、実際に提出されたスコアが異なる場合は、提出された公的試験証明書にあるスコア・レベルを正として選考を進めます。
- 秋募集ですすでに提出したスコアを使用する場合は、その旨一筆を書いた紙面を書類提出時に同封してください。

非英語プログラム出願者

④ 各種語学能力公的試験等の公的証明書／スコア (原本 1 部)

- 非英語 EX-R プログラムの場合は、留学先大学が要求するレベルを超えたスコアカード/公的証明書の原本の提出が必要です。
- 各公的試験証明書の有効期限を必ず確認し、2019 年 4 月 17 日 (水) まで有効な証明書・スコアを提出するようにしてください。 学内選考後、留学先大学へ出願する際にスコアが無効となる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。
- 証明書の原本がすぐに入手できない場合は、WEB 上のスコアのプリントアウトやコピーでも提出が可能ですが、後日原本を提出いただく必要があります。
- スコアカードは原則として返却しません。
- WEB 出願の際に入力した公的試験の証明書の提出が無い場合は、入力したスコアが無効となりますのでご注意ください。
- WEB 出願時に入力したスコアと実際に提出されたスコアが異なる場合は、提出された公的試験証明書にあるスコア・レベルを正として選考を進めます。
- 該当する公的試験の証明書の提出が必須です。所持していない・指定されたレベル・スコアに達していない場合は、該当プログラムの選考の対象外となりますので、ご注意ください。
- 秋募集ですすでに提出したスコアを使用する場合は、その旨一筆を書いた紙面を書類提出時に同封してください。

大学院生出願者

⑤ 海外留学募集出願 大学院生推薦状 (原本 1 部)

- 大学院生 (修士、博士含む) で出願する方は必ず提出してください。

- 出願するにあたり、研究指導教員と留学について相談をしたうえで、研究指導教員記入欄（右上）の記入を依頼してください。また、依頼する際は学生記入欄（中央下部）をあらかじめ記入したうえで依頼してください。
- 2019年3月に学部を卒業し、本学大学院へ進学後に留学を希望される方も、同様に提出が必要です。すでに研究指導員が決定している場合は、その教員へ記入を依頼してください。教員が未定の場合は、別途留学センターに出願時にご相談ください。
- 大学院の出願を希望する場合はウェブ登録前に留学センターまでお問い合わせください。

5. 選考について

（1）早稲田大学内選考と留学先大学からの受入許可

この募集要項は、早稲田大学内での選考についてのものです。この学内選考を経て候補者に選ばれた方は、早稲田大学から推薦される学生として、留学先大学に応募する資格を得たことになります。

ただし、それは留学先大学からの受入許可を100%保証するものではありません。実際に留学できるかどうかは、留学先大学の選考によって最終決定がなされますので注意してください。留学先大学への出願手続きならびに留学先大学での選考は2019年5月～2019年8月にかけて行われます。

また、候補者に選ばれた後においても留学準備講座の参加姿勢・学業不振・書類提出の締め切りを守らない場合・必要な手続きを行わない場合・オリエンテーションへの出席が著しく悪い場合など、留学をするにふさわしくないと留学センターが判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、留学中止の勧告を行うことがあります。

修士課程・博士課程での留学については、事前に留学先の候補として選んでいる大学の研究指導教員等からの受け入れ許可が必要な場合が多いため、あらかじめ志望する大学に打診のうえ、出願時に留学センターにもその旨連絡してください。

今回の募集スケジュール上、学内選考結果発表から留学先大学への出願までの時間が限られています。合格発表後、留学センターからの出願書類案内の後すみやかに手続きを進めることが求められます。

（2）選考方法

出願者の志望プログラムより、以下の選考要素を総合的に判断し、より総合力が高いと判断された学生から志望順位の高いプログラムの候補者に選出します。

- 学業成績（GPA）
- 語学能力（TOEFLなどの語学試験のスコア）
- 学習・研究計画書
- 所属学部・研究科での留学適性判断（方法は各所属箇所により異なる）

（3）学内選考結果発表の確認方法

今回の海外留学 EX-R(1S) 募集の選考結果は MyWaseda の「お知らせ」にて 2019年4月17日（水）13:00以降 に発表いたします。

以下の画面の通り、MyWaseda (<https://my.waseda.jp/login/login>) にログインし、中央にある「個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ」に出願者の選考結果を通知いたします。



【注意点】

- 学内選考結果の表示期間は結果発表から3か月です。
- 一度通知を確認した通知は「お知らせ」欄には表示されなくなります。再度通知を確認したい場合は、右側の「一覧へ…」のページに移動し、「検索（既読のお知らせ参照はこちら）」より「既読」の条件を指定し、「国際交流」にチェックが入った状態で検索してください。

(4) 併願について

- 所属学部・研究科の箇所間協定によるプログラムとの併願は認められません。
- ただし、留学センターの出願書類提出期限4月5日（金）17:00）までに、その結果が判明する場合はこの限りではありません。箇所間協定の結果が出た段階で、留学センターのプログラムは辞退する旨、留学センターに連絡をしてください。

6. 留学期間について

- 本募集では、留学期間が1学期間（1S）のプログラムを募集します。出願に当たっては留学期間についてよく理解したうえで出願してください。
- プログラム期間の延長は原則として認められないため、留学期間終了後は必ず帰国し、所属学部・研究科にて所定の手続きを経る必要があります。
- 特別な事情を除いて、プログラムには全期間終了まで参加することが求められます。
- 留学期間中は、早稲田大学での科目履修はできません。
- 自己都合により途中帰国した場合、早稲田大学学費、その他留学にかかわる費用は返金されません。

7. 費用について

EX-R(1S)プログラム

- 早稲田大学での所属箇所の学費等を支払うことにより、留学先大学での学費が免除されます。
- 宿舍費や食費（プログラムリストの”EST. ROOM & BOARD”に示されている金額）は渡航後にご自身

で留学先大学に支払うことがほとんどです。また、協定校によってその項目は異なりますが、College Fee、Technology Fee、Insurance Fee、Mandatory Fee 等、学費以外に現地で別途費用がかかる場合があります。その金額は留学先大学によって異なりますが、場合によって半年間 5 万円を超える負担が必要となることがあります。

- 延長生で交換留学にて留学をする学生については、学費の取り扱いが異なります。延長生は所属学部・研究科に確認のうえ、出願時に必ず所属事務所および留学センターに申し出るようにしてください。

8. 海外留学奨学金について

- 留学センターから案内する留学のための奨学金は全て給付型（返済不要）です。
ただし必ずしも全員が受給できるとはかぎりませんので、出願する場合も留学の経費負担計画には含めないでください。
- 留学のための奨学金は、学内選考で留学候補者として選考された時点で応募可能となります（奨学金の応募はこの 1 度のみです）。特定の奨学金および志望順位を指定して応募することはできませんが、1 度の応募で受給資格のある全ての学内奨学金に一括エントリーできます。
- 受給者発表および奨学金支給のタイミングは奨学金によって異なり、出発直前あるいは出発後になる可能性があります。奨学金の支給が帰国後になる可能性もあります。
- 奨学金の募集期間の発表および留学のための奨学金募集要項は学内選考結果発表後に対象者に案内いたします。
- 提出書類（予定）：奨学金申請書、父母の課税・非課税証明書、高校の成績証明書（2019 年 4 月入学の 1 年生のみ）
提出書類の詳細については奨学金募集要項を必ずご確認ください。対象者には別途連絡しますので、留学センターからの連絡に注意してください。
- 海外留学春 EX-R(1S) 募集（2019 年 4 月締切分）において募集対象予定の代表的な奨学金は以下の通りです。
奨学金の内容は予告なく変わる可能性があります。また、以下の要件は一部抜粋しているもので、詳しくは奨学金募集要項を参照してください。

（1）日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）

文部科学省の外郭団体である（独）日本学生支援機構の奨学金です。

対象	早稲田大学の留学プログラムで留学する学部生・大学院生のうち、日本国籍を有する学生および日本への永住が許可されている外国籍学生
奨学金	月額 6～10 万円 ※地域によって異なる
支給期間	12 ヶ月以内
採用者数	約 264 名 ※年度により大きく異なる可能性あり

（2）学生交流奨学金

経済援助により海外留学を奨励することを目的とした奨学金です。

対象	本大学学部または大学院の正規課程に在籍し、本大学が海外の教育機関と締結した学術協定に基づいて留学する者 海外留学に関わる奨学金を他に受給していない者
----	---

奨学金	25 万円
支給期間	6 か月以上 1 年以内
採用者数	150 名

9. 査証（ビザ）取得および航空券の購入について

- 査証（ビザ）および滞在許可は渡航先国の目的において定められた入国や滞在に必要な書類の一部であり、各国の移民法に準じて定められています。
- 査証の取得に関する諸条件をはじめ、その手続き（申請）方法、必要書類（申請書等）や申請費用などにおいても全て渡航先国によって異なり、またその条件等は予告なく変更されます。
- 留学先ごとの査証取得の際、残高証明、翻訳証明、銀行口座通帳等の提出を必要とする国もあり、諸手続の際はそれらの書類を速やかに準備しなくてはなりません。留学を希望する国の大使館や関連ホームページで必ず最新の情報（必要書類・申請料・申請期間等）を得るようにしてください。
- 入国の際の航空券の種類に関し、査証や国により制約がある場合があるので各自ご確認ください。
- 査証取得の手続きおよび航空券の購入の責任は、全て申請者に委ねられる ことをご理解ください。

◆イギリスのプログラムに関して◆

- 語学要件として IELTS のみを指定している大学に出願される方は、要求されている IELTS のスコアを学内選考出願の時点で提出する必要があります。
- IELTS は 2 つのモジュール（タイプ）のテストがありますが、留学のための出願には アカデミック・モジュール の受験が必要ですので申し込みの際注意してください。

【参考】

British Council : <http://www.britishcouncil.jp/>

日本英語検定協会 : <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

10. 留学中の単位について

- 全てのプログラムにおいて、前提とされる科目（Pre-requisite）を履修していない場合や、履修人数の制限により、留学先大学において希望の学部での履修が認められない、もしくは受講を希望する科目に登録できないことがあります。
- プログラムは、皆さんが学ぶに値すると留学センターが判断した内容になっていますが、現地大学で取得した単位が早稲田大学の所属学部・研究科の単位として、自動的に認定されるわけではありません。
- 留学先大学での取得単位がどれだけ早稲田大学での単位として認定されるかについては、各所属学部・研究科の判断に委ねられています。標準修業年限（学部は 4 年）での卒業が保証されてはいませんので、事前に所属学部・研究科にもよく相談して、誤解のないようにしてください。
- 単位認定は自らが申請しない限り、自動的にには行われませんので、手続きの詳細をよく確認してください。

1 1. 危機管理について

(1) プログラム選択時の海外安全情報の確認

- 「留学の手引き(日本語版) 2018-2019」p33 記載のとおり、留学先地域の検討に際しては、自分自身で地域の安全情報を確認するとともに、現在の国際情勢では、渡航、滞在中も常に注意が必要であることに留意してください。
- 外務省では、海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) で、地域別国一覧から、その国の最新の海外危険情報、過去の情報データベース、多発している事件の傾向と対策など、きめ細かな渡航情報を提供しています。
- 「危険情報」が出されている地域もありますので、当該地域を留学先として検討している場合には、自己責任がとれる範囲内で学習や研究上の必要性を勘案したうえで出願してください。

(2) 早稲田大学義務付け海外旅行保険への加入

- 留学センターの留学プログラムに参加する学生は、本学の指定する海外旅行保険(東京海上日動火災の海外旅行保険)への加入が義務付けられており、加入しない状態での留学は認められていません。
- 本学指定の海外旅行保険は、一般的な保険料よりも安くなっています(6ヶ月で73,430円/2018年12月現在)。
- 留学先大学においても健康保険や医療保険への加入を求められる場合には、早稲田大学義務付け保険加入と併せて、必ず現地保険への加入が必要です。留学する国、留学先大学や期間によっても異なりますが、留学期間中の保険料として小額な場合で3万円から、高額な場合だと20万円程度必要な場合があります。
- 精神的疾患、歯の治療費、また持病と見なされる場合(既往症)には早稲田大学が加入を義務付けている保険の補償対象外となります(その他の補償対象の有無は保険補償規定に準じます)。
- 本学義務付け保険の保険料は、前年度における事故損害件数や補償額により変動します。保険料のお支払いについては、留学手続き開始後にすみやかに指定の保険代理店口座へお支払いをいただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。

(3) 海外用携帯電話レンタルサービスへの加入

- 留学期間中の様々なリスクに対応するために、留学をする学生全員へ留学センターが包括契約をする海外用携帯電話レンタルサービスに必ず加入いただきます。
- 登録費用や毎月の基本料は原則として全て無料です。
- お支払いいただくのは、使用した通話料、および通信料(ショートメール料金含む)のみとなります。ただし、通話料は国により異なるほか、インターネット利用による通信料は、国によって高額となる可能性がありますので注意してください。
- 加入手続きの際は、清算に必要なクレジットカードの登録が必要です。

12. 出願準備 チェックリスト

※提出不要

	チェック内容	期限	チェック
1.	募集要項の熟読	出願前	
	・スケジュールを確認		
2.	プログラムリスト、プログラムオーバービューの確認	出願前	
	・自身の GPA の計算（学内選考用） ・志望するプログラムでの TOEFL、IELTS、GPA、国籍等の制限がないか確認 ・留学先大学の学部ごとに決められている要件を満たしているか確認		
3.	語学試験の公的証明書の準備	出願前	
	・証明書の取り寄せ ・TOEFL/IELTS のセクションスコア、各プログラムの要件を確認		
4.	WEB 出願登録	3/19 (火) 正午 ～ 4/5 (金) 17:00	
	・早めに登録を済ませる ・登録するプログラムの言語を確認 ・登録後のメール受信確認		
5.	出願書類提出	4/3 (水) ～ 4/5 (金) 受付 時間 10:00 ～ 17:00	
	☐ 海外留学プログラム誓約書 ☐ 英文成績証明書 ☐ <英語> TOEFL, IELTS 等のスコアシート ☐ <非英語> 該当言語の公的試験証明書 ☐ <大学院生> 海外留学募集出願 大学院生推薦状 ※自身の控えとしてコピーを取ること		
6.	選考結果発表の確認	4/17 (水)	
	・MyWaseda にて選考結果の確認		
7.	留学プログラム候補者決定直後オリエンテーションの参加	4/24 (水)	
	※プログラムにより本オリエンテーションに加え、別途プログラム別オリエンテーション実施の可能性有り		